

令和3年度 第2回学校運営協議会

2021年11月5日

於 会議室

【構成メンバー：(協議会委員)】

山田 亨・中西 均・桑原 武志・若田 淳子(欠)・植森 裕子・片岡 佳林

【構成メンバー：(事務局「学校側」)】

石村 佳之(校長)・服部 有晋(教頭)・片倉 勝則(事務長)・
坂橋 徹(首席教諭・進路指導主事)(欠)・冨瀬 克徳(教務主任)・岡田 泰典(生徒指導主事)・
藤本 祐貴(保健指導主事)(欠)・乾 実代子(文化広報部長)・吉村 遼(書記)

14:15～

0. 授業観察、生徒制作物視察、トイレ改修工事状況視察

15:15～

1. 校長挨拶

2. 会長挨拶

3. 協議項目【司会：会長】(発言者「委」：協議会委員、「学」：事務局(学校側))

(1) 本日の授業観察より

【ご意見、質疑応答】

委：情報の授業では、表計算ソフトなど役立つ内容が行われており良い。

委：生徒同士の教えあい学びあいが、授業の中で行われていて好ましい。

委Q：新型コロナウイルス感染症対策に対し、どのような対策をしているのか、
また、教室の換気は十分なのか？

学A：手指消毒用アルコールを全ての階段の1階に配置、また各階の踊り場にも
配置。昼食時には黙食の指導を、放送や教員の巡回などで行ってきた。
教室の換気は府教委の指示に従い窓側、廊下側の窓(各1カ所)を開け
空気の流れを作り換気を行っている。

(2) 学校経営計画の進捗状況について

学：・9月よりGIGAスクール構想に基づき、1人1台端末を導入、授業での利用
を開始。また、Google classroomの導入により、通常授業の補完のみならず
探究や学校行事においても有効に活用できている。

・学力生活実態調査(スタディーサポート【ベネッセ】)において昨年度より
学力が上昇。

・Web学校説明会(動画)、校内バーチャルツアーを開設。

【ご意見、質疑応答】

委：遅刻者数は減少しているが、生徒数も減少していることを考えると、遅刻者数ではなく、割合で目標を立てるべきではないか。

委 Q：探究活動はどのように進めておられますか。

学 A：3年生に関しては関西大学や、NPO の協力を得、今年度は SDGs をテーマに学習をすすめている。また 1、2 年生に関しても 3 年生の実践に倣い進行中。その他、他の大学にも協力をいただけるように交渉中。学校の中だけでなく、外部の力をお借り、内容のある実践を目指しています。

委：高大連携も取り入れて大変結構だ。

委 Q：Google classroom の活用法はどのようになっているか。

学 A：授業では課題の提示（プリント・動画配信）、提出。生徒への情報伝達、告知においては、クラス単位では担任、クラブ単位では顧問を中心に活用。また 1 人 1 台端末を持ち帰る体制になったことで生徒の家庭学習での活用も期待している。

(3) 第 1 回授業アンケートを踏まえた各教科の意見について

学：・ I C T 教材を効果的に利用し学習効果が上昇。

(理科) 書画カメラ、プロジェクターの活用により、実験動画などを効果的に提示できるようになった。

(英語) Google classroom を利用して、生徒がいつでも課題を見直せるようになった。

・授業態度に関して、高学年ほど指導が必要になる。

【ご意見、質疑応答】

委 Q：欠席した授業を後で見直せるようにしたらよいのではないか。

学 A：今年度は各教室のインフラ整備が行われたこと、また 1 人 1 台端末を貸与できたことから、新型コロナウイルス感染症に関する欠席者に対しオンラインにて L I V E 授業を実施。自宅での学習支援を行った。
今後は生徒の反応を確認しつつ、活用法を検討。

(4) 来年度使用予定教科書について

・承認をいただく。

4. 校長謝辞